

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社ワンビシアーカイズ	事業所名	関東第3センター			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	今後 随時調査を、実施していく。		○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認					
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	今後 随時調査を、実施していく。		○	○	○
(02)	貨物輸送事業者に対する自動車地球温暖化対策計画書等の提出確認					
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	埼玉県大気環境課への(自動車使用計画実施報告)提出を、毎回行っている。		○	○	○
()						
04	積載率の向上	取扱商品を、特定した集配内容による積載効率の向上。		○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上					
04	積載率の向上	取扱商品の形状を、再検討し小型化を推進している。		○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施					
04	積載率の向上	荷量に応じた、車種を選定している。		○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注					

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上 (04) 混載便の利用又は共同輸配送の実施	遠隔地・ルート外地域への配送は、混載便を利用している。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	自社車両では、デジタコによるエコドライブを実施しているが、他業者への取付等を推奨していく。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	今後 随時確認を、実施していく。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	荷待ち状況での、アイドリングストップを推奨している。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	配送ルートの見直しを実施し、効率化を推進する。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	オーダーのつど配送を見直し、曜日・時間等を決め、集約配送を推奨していく。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	夜間集中搬送を実施している。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07 物流の効率化 (01) サードパーティーロジスティクスの活用	業者の特性に応じ、車両の選定 時間の決定 搬送ルートなどを考慮 一層のコスト削減、CO2の削減に努める。	○	○	○
07 物流の効率化 (02) 物流拠点の活用	都内エリアの集配物を、デポジットでの集約配送を実施している。	○	○	○
07 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	ルート上の届け荷、帰り荷を考慮した配送計画を実施する。	○	○	○
08 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ()	車両状況、受け入れ状況などを、常に情報共有し最小の輸送に努める。	○	○	○
09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組 ()	予定時間前到着などの場合、自社構内での待機を推奨していく。	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	株式会社ワンビシアーカイズ	事業所名	関東第3センター		
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置	H27	H28	H29
07 エコドライブの推進 (01) エコドライブの啓発		全員に配布しているセンター独自のハンドブックを作成し、ハンドブック中に「エコドライブ10のすすめ」等を記載し、エコドライブの啓蒙を行う。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07 エコドライブの推進	職員（パート社員含む）の入社時、エコドライブについての研修実施。	○	○	○
（ 02 ） エコドライブ研修の実施				